

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】平成 24 年 6 月 28 日 (2012.6.28)

【公表番号】特表 2011-524999 (P2011-524999A)

【公表日】平成 23 年 9 月 8 日 (2011.9.8)

【年通号数】公開・登録公報 2011-036

【出願番号】特願 2011-514654 (P2011-514654)

【国際特許分類】

G 0 2 B 27/22 (2006.01)

G 0 2 F 1/13 (2006.01)

G 0 2 F 1/13357 (2006.01)

G 0 2 B 5/02 (2006.01)

H 0 4 N 13/04 (2006.01)

【F I】

G 0 2 B 27/22

G 0 2 F 1/13 5 0 5

G 0 2 F 1/13357

G 0 2 B 5/02 C

H 0 4 N 13/04

【手続補正書】

【提出日】平成 24 年 5 月 8 日 (2012.5.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液晶ディスプレイパネルと、

前記液晶ディスプレイパネルに光を供給するように配置された指向性バックライトと、

前記液晶ディスプレイパネルと前記指向性バックライトとの間に設けられた両面プリズムフィルムとを含み、前記プリズムフィルムが、前記液晶ディスプレイパネルに隣接する複数の円筒形レンズを有する第 1 表面と、前記指向性バックライトに隣接する複数の非連続プリズムを有し、前記第 1 表面に対して反対側を向く第 2 表面とを含む、ステレオスコピック 3D 液晶ディスプレイモジュール。

【請求項 2】

液晶ディスプレイパネルと、

前記液晶ディスプレイパネルに光を供給するように配置された指向性バックライトであって、前記指向性バックライトが、

第 1 側面、前記第 1 側面に対して反対側を向く第 2 側面、前記第 1 側面と前記第 2 側面との間に延びる第 1 表面、及び前記第 1 表面に対して反対側を向く第 2 表面を有する光ガイドであって、前記第 1 表面が実質的に光を方向転換し、前記第 2 表面が実質的に光を前記液晶ディスプレイパネルへと透過する、光ガイドと、

前記光ガイドの前記第 1 側面に沿って設けられる第 1 光源と、

前記光ガイドの前記第 2 側面に沿って設けられる第 2 光源とを含む、指向性バックライトと、

前記第 1 光源及び前記第 2 光源に電氣的に接続されている同期駆動素子であって、前記第 1 光源又は前記第 2 光源のそれぞれを交互にオン又はオフに切り替えて前記第 1 側面と

前記第 2 側面とを同期させる同期駆動素子と、

前記液晶ディスプレイパネルと前記指向性バックライトとの間に設けられた両面プリズムフィルムとを含み、前記プリズムフィルムが、前記液晶ディスプレイパネルに隣接する複数の円筒形レンズを有する第 1 表面と、前記指向性バックライトに隣接する複数の非連続プリズムを有し、前記第 1 表面に対して反対側を向く第 2 表面とを含む、ステレオスコピック 3 D 液晶ディスプレイ装置。